

四季が丘地区社会福祉協議会 活動紹介



四季が丘地区
社会福祉協議会
会長 向井恵子

四季が丘地区社会福祉協議会は当時の町内会長の後押しで、2012年4月町内会連合会総会にて設立が承認されました。

サロンは集会所での月1回から始まり、7月からは近鉄のアコールプラザ2階で毎週常設実施されるようになりました。2014年4月、サロンの実施回数は月13回に増えて、翌5月からは現在のサロン予定表（カレンダー）の形になりました。現在月18回です。

本会の目的は、住民が相互に協力し合い、住民福祉の向上を図ると共に、明るく活力のある健全な街づくりをすることです。サロンがみんなの居場所になれるような、ちょっと寄ってくつろげるところ、気になること困りごとを相談できるところを目指しています。

活動内容は、大きく分けて「サロン活動」と「移動スーパーの運営」の2本に分けられます。



活動 1

サロン活動

サロンの内容は、現在、毎月各町内会長さんを通して、各戸にお配りしている「グリーンのサロン便り」にありますように、料理・食事会・麻雀・カラオケ・体操・童謡・音読・手芸・洋裁・フラワーアレンジメント・折り紙・ぬり絵などです。



活動 2

移動スーパーの運営

買物サロン（移動スーパー）は2017年6月に、1回目が広電ストア（ヒロデンジャー号：バスを改造したもの）により始まりました。初日は宣伝効果もあり、餅配りもあり、250人のお客さん・ボランティア9名で、テレビ・ラジオ・新聞の取材もあり、てんやわんやでした。

移動スーパーは、現在、マックス・バリュウの移動販売車が、水曜日と金曜日の10時半から13時半に営業しています。



第32回四季が丘夏祭り 開催!!

四季が丘夏祭り実行委員会



令和6年7月27日（土曜日）に第32回四季が丘夏祭りを開催しました。実行委員会と町内会、専門部会から二日間にわたり設営から片付けまで延べ300人を超える協力のもと実施されておりましたが、今回は、今後の夏祭り開催の意義を検討し、継続を前提に、設営に関して一部外注化することとしました。これにより、町内会の皆さまの負担を少なくすることができ、結果的に半数になりました。

15時50分の開会式の後、16時からステージで踊りや四季が丘小学校による和太鼓演奏や、ハワイアン、ダンスなど盛りだくさんのイベントが行われ、19時からはビンゴゲームで、ステージ上は一気に盛り上がりました。

昨年度はコロナ明けということもあり、ポポロ公園を埋め尽くすほどの来場者でしたが、本年は少し落ち着いたこともあり、また、広島港の花火大会が5年ぶりに開催されたこともあって、最終的な来場者数は4,000名程度となりました。大きなトラブルもなく終了し、来場していただいた方々には、喜んでいただけたのではないかと思います。

この祭りが、四季が丘の子供たちの故郷の思い出作りの一助になればと思っております。ご協力いただきましたすべての関係各位に感謝申し上げます。来年以降の開催に向けて、実施内容など、今後の在り方について検証しつつ、実施していきます。



応急処置



防災クイズ



簡易たんか



車いす体験



けむり体験



土のう作り



段ボールベッド作り



非常食



受付から中学生大活躍



班での自己紹介



【飯ごう炊飯】

マッチで火をつける
おいしいごはんがたけたよ



【テント設営】

体育館で寝泊まり
自分のことは自分で!



【飯ごうをきれいに】

オコゲが取れにくい
みんなでゴシゴシ

後半は、地域が主体となって、炊き出し、夜間見回り、テント設営、体育館での宿泊を行いました。翌朝は、片付けをしてから朝食をとり、解散となりました。今後、中学生が地域防災リーダーとなつての活躍が大いに期待できます。



2024 四季が丘防災キャンプ 開催!!

四季が丘自治連合会防災部

令和6年9月28日(土)、29日(日)、四季が丘小学校で7回目の四季が丘防災キャンプが行われました。参加者は、小学生などが67名、中学生が81名、実行委員や消防団、地域の方などの支援者が約60名で、計200名を超えました。

今回の防災キャンプにおける一番の特徴は、四季が丘中学校2年生が授業の一環として全面的にかかわってくれたことです。前半は、中学生が受付や運営をはじめ、写真にあるように10のブースごとに防災について調べ、小学生に教えるという、画期的な防災キャンプでした。



AED



水消火器体験



中学2年生が企画・運営した防災キャンプ
中学生のみなさんありがとう!!

廿日市市一斉清掃

四季が丘地区公衆衛生協議会

6月3日（日）市内一斉清掃を実施しました！当日は天候が心配されましたが、12町内から1,200の方が参加され、ボランティア袋1,878袋、土のう袋923個を回収しました（報告ベース）。その後の大雨でも側溝から雨水が溢れることなく、皆様の活動に感謝申し上げます。

土のう袋は、泥を袋の半分以下で片手でトラックに積めるように、ご協力をお願いします。今後とも「自分たちの町は自分たちで守る」を念頭に、きれいな街を作って行きましょう。



いっぱい詰められた土のう袋



エコセンターに集められたごみ



問い合わせ先（各消防団担当）

○廿日市市消防本部総務課 30-9231
○廿日市消防署 30-9234

団員募集の詳細い内容は廿日市市ホームページをご覧ください ⇒



消防団員にお得な消防団サポート事業もやっています ⇒



◎消防団とは？

消防団は、地域防災の要として地域に密着し、安心・安全を守っています。

◎消防団員の身分は？

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員です。普段は色々な仕事をしている人が集まって活動していますので、普段の生活ではなかなか接点がない人とも、消防団を通じて仲間になることができ、新たな発見ができます。

◎消防団員の待遇は？

消防団員には、階級に応じて年額報酬や手当などが支給されます。他には、被服の貸与、公務災害補償、退職報償金（5年以上在籍）が支給されます。

◎入団資格

廿日市市内に居住、勤務又は通学している人、年齢18歳以上の人（性別は問いません）、元気でやる気のある人

編集後記

昨年、新しい組織、四季が丘自治連合会が発足し、2年目の後半に差し掛かかっています。広報部としても、手探りの中でもvol.3まで発行することができました。

Vol.2から自治連合会の各諸団体の活動を知っていただくこと、市民センターの再オープニング、井戸端会議の活動をご紹介させていただき、Vol.3では廿日市市社会福祉協議会に所属され、四季が丘地域での福祉の向上に努めておられる「四季が丘地区社会福祉協議会」をご紹介しました。

今回、紹介させていただいた移動スーパーに関しては、四季が丘地区の皆さまがご利用いただくことで、更なる充実につながりますが、逆に利用が少ないと、縮小されて不便になり、さらに利用が減るという悪循環になることも考えられますので、地域の買い物施設を守るという点においても、皆さま、ご利用をぜひともよろしくお願いいたします。

これからも、地域の話や、各種団体の活動を四季が丘地区の皆さまにお知らせしていきます。